

高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2018 第11回道央ブロックカブスリーグ開催要項

- 1 主 旨 日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。この主旨を受けて(公財)北海道サッカー協会として本大会を開催する。
- 2 名 称 高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2018 第11回道央ブロックカブスリーグ
- 3 主 催 (公財)北海道サッカー協会
- 4 主 管 道央ブロックカブスリーグU-15実行委員会、北空知地区サッカー協会、千歳地区サッカー協会、空知地区サッカー協会、小樽地区サッカー協会、恵庭サッカー協会
- 5 後 援 北海道、北海道教育委員会、(公財)北海道体育協会、北海道中学校体育連盟、道央ブロック開催地市町村
- 6 協 賛 なし
- 7 期 日 1部・2部リーグ

第1節	5月3日(木祝)4日(金祝)	第6節	6月23日(土)24日(日)	第11節	8月18日(土)19日(日)
第2節	5月12日(土)13(日)	第7節	7月21日(土)22日(日)	第12節	9月8日(土)9日(日)
第3節	5月19(土)20日(日)	第8節	7月28(土)29日(日)	第13節	9月15(土)16日(日)
第4節	6月2日(土)3日(日)	第9節	8月4日(土)5日(日)	第14節	9月22日(土)、23(日)
第5節	6月9日(土)10日(日)	第10節	8月11日(土)12日(日)		※予定
- 8 会 場 道央ブロック各地区サッカー場
- 9 参 加 資 格
 - (1) 本リーグ参加申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に第3種登録した加盟チームであること。
 - (2) (1)項のチームに登録された選手であること。
 - (3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブのチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - (4) セカンドチームの大会参加についてはこれを認める。但し、上位チームの下のリーグまでしか昇格できない。上位チームの降格により同じリーグとなる場合は、セカンドチームは自動的に降格する。
- 10 登録移動ウィンドー チーム移籍の手続きを経ないでチーム間の移動ができる期間を年間5回設定する。第1回5月7日(月)～9日(水)、第2回6月4日(月)～6日(水)、第3回7月2日(月)～4日(水)、第4回8月6日(月)～8日(水)、第5回9月3日(月)～5日(水)とする。この期間内にチームは実行委員長宛に移動の申請を行い、手続きが完了した選手は試合の出場が可能となる。
- 11 選手のプロテクトについて 複数チームが出場している場合は、上位チームの選手のうちGKを除き10名の選手をプロテクト選手として登録し、その選手は下位のリーグへの移動はできない。ただし、負傷などがあった場合は、登録変更ウィンドーを使い、登録の変更はできる。**また、一度プロテクトされた選手は、ブロックリーグ決勝大会兼リーグリーグ参入戦には出場できない。**
- 12 参加チーム
 - (1) 1部リーグ 8チーム

泊SC	千歳市立富丘中学校	岩見沢市立光陵中学校	
岩見沢市立東光中学校	倶知安町立倶知安中学校	栗山町立栗山中学校	
バーモス恵庭FC	三笠FC		
 - (2) 2部リーグ 8チーム

滝川市立江陵中学校	恵庭市立恵み野中学校	南幌町立南幌中学校	
芦別市立芦別中学校	北広島市立東部中学校	小樽市立菁園中学校	
Esforco	泊SCセカンド		
- 13 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。
 - (1) 本リーグ登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。
 - (2) 選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までとする。
 - (3) ベンチ入りできる人員は14名(チーム役員5名、選手9名)を上限とする。
 - (4) 本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。但し、この規定は全ての競技会に適用する。
 - (5) 本リーグ期間中に警告3回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。但し、この規定は本リーグのみの適用とする。
- 14 競技方法
 - (1) 参加チームによるリーグ戦方式とする。(2回戦総当たりとする)
 - (2) 試合時間は80分(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分とする。
 - (3) 順位の決定は次の順序により決定する。

① 勝ち点(勝3点、引分1点、負0点)	② ゴールディファレンス	③ 総得点
④ 当該チームの対戦成績(勝敗)	⑤ 同総得点	⑥ リーグ実行委員会による抽選

- (3) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
*選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
- (4) 各試合の競技開始時間の70分前に大会本部において、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の確認を行う。
- (5) 本リーグにおいて大会規律委員会を組織し、委員長は第3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
- (6) リーグ規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本リーグへの出場を停止する。
- (7) 開催要項に規定されていない事項については、リーグ実行委員会において協議の上決定する。
- (8) 参加選手は、傷害保険に加入し、リーグでの傷害に対応すること。
- (9) 1部リーグの優勝チームには北海道ブロックカプスリーグ決勝大会 兼 道カプス2部リーグ参入戦への出場を義務付ける。
日時:未定
場所:未定
- (10) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合はリーグ実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (11) 指導者が選手を引率する際の遵守事項
- ・ 選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
 - ・ 選手の福利及び安全を最優先で扱うこと。
 - ・ 身体に対する暴力行為を行わないこと。
 - ・ 不適切な言葉を使用しないこと。
 - ・ 身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。
- 上記事項に反する行為が行われた場合は、当該チーム・指導者・選手等に対し、大会役員(ウェルフェアオフィサー)により事情聴取が行われる場合がある。
- (12) リーグ日程後の変更については原則認めない。ただし、以下の場合によるものはリーグ実行委員会で検討し、了承された場合のみ認める。
- ・ チームの大部分の選手が学校行事当日にあたる場合。
 - ・ チームの大部分の選手の学校が傷病などによる学校閉鎖にあたる場合。
 - ・ 中体連やクラブユース選手権などの上位進出により、試合が直近にあたる場合。
 - ・ その他実行委員会が変更事由とあたると認めた場合。